

《 競技注意事項 》

本大会は2018年度日本陸上競技連盟規則、同駅伝競走基準および本大会規定により実施する。

1 出場競技者について

- (1) 男子第1区走者より第7区走者、女子第1区走者より第5区走者の正式オーダーは大会前日(2月16日)正午までに、大会事務局へFAX(0795-22-6015)で提出する。
- (2) オーダー提出後の選手変更は控え選手をその区間の交代として補充すること。この場合、選手変更届を大会当日(17日)午前8時までに大会本部(西脇市民会館)に提出すること。

2 競技について

- (1) 走者はいかなる場合でも道路の中央線より左側を走らなければならない。右折れ交差点では、道路の中心より右に出てはならない。また、中継所において、タスキを渡し終わった走者は速やかに左側へ寄ること。
- (2) 引継ぎは、主催者の用意したタスキを用いること。タスキは、肩から斜め脇下へかけて走るものとし、肩にかけていないものは失格とする。但し、引継ぎ前の100m・引継ぎ後の50mは手に持って走っても良いが、できるだけ早く肩にかけること。
タスキにはICタグを取り付け自動計測を行うので終了すれば回収する。
- (3) 中継所でのタスキの受け渡し区域は、リレーゾーンに準じ中継線の前方20m以内とする。
- (4) ナンバーカードは一人、2枚配布するので、ユニフォームの胸・背部にそのままの形で確実に付けること。(安全ピン止め可)
- (5) 車および人による伴走、飲食物の補給、その他援助を行うことはできない。伴走およびそれに類する行為があった場合は、失格の対象となる。
- (6) 第1区走者の出発について
 - ① 出発時のレーン順は、主催者が安全を考慮しながら厳正に抽選を行い決定する。
 - ② 出発の要領は次のとおりとする。
 - ☆5分前、3分前、1分前、30秒前、10秒前をそれぞれアナウンスする。10秒前をアナウンスしたとき同時に「位置について」と呼ぶ。この時に「用意」の姿勢で静止しピストルの合図でスタートする。
 - ☆第1区走者は5分前に集合し3分前に競技服装になる。そして30秒前のアナウンスでスタートラインに並ぶ。
- (7) レース中に走者が不慮の事故のため競技を中止した場合は、次の走区から次走者を出発させる。この場合の出発時期は、最終走者と同時とし、オープン参加として取り扱う。(総合記録は認めないが、事故のあった区間以外の区間記録は認める。)
- (8) 各区間とも1km地点、中間点、あと1kmの表示を出す。(男子は黒字・女子は赤字)
- (9) レース中に生じた事故については、応急処置のみ主催者で行う。
- (10) スタート・フィニッシュは、男子・女子ともにアピカ西脇北棟前の道路上とする。
- (11) 男子繰り上げスタートは第3中継所と第6中継所で先頭通過10分後に残りチームを繰り上げスタートする。

3 走者の召集時刻・場所、輸送について

- (1) 全走者の第一次点呼は、**市民会館内の中ホールで行う**。第一次点呼に応じない場合は、棄権したものとみなす。また、第一次点呼後、各中継所までは**主催者が用意したバス**で移動する。
(但し、男子4区は徒歩で移動する。)
最終点呼は、第1区走者はスタート地点において出発15分前とする。男子第2区から第7区、女子第2区から第5区までの走者については先頭通過予定時刻15分前に各中継所で行う。この際、ナンバーカードのついたユニフォームを着用し提示すること。
- (2) 走者は、中継所到着からスタートまで時間があるので安全に留意しながらウォーミングアップを行うこと。また、走り終わった走者は健康に留意し、必ず収容バスにて帰着すること。
- (3) 付き添いの輸送も同様に別のバスで行う。(但し、乗車については自由とする。)
- (4) 走者の荷物は輸送しないので各校で行うこと。